

関西広域連合関係

1 第74回関西広域連合委員会（平成28年10月28日）配布資料（抜粋）

- (1) 鳥取県中部地震への対応について…………… 1
(2) 関西創生戦略(改訂版)の骨子案について…………… 5

（その他協議事項等）

- ・平成29年度国の予算編成等に対する提案について
- ・地方創生推進交付金平成28年度第2次申請について

2 第75回関西広域連合委員会（平成28年11月17日）配布資料（抜粋）

- (1) 政府関係機関の移転に係る取組について……………8
(2) 世界に広がれ！とくしま“歓喜の歌”プロジェクトについて……………9

（その他協議事項等）

- ・関西の活かしたい自然エリアの公表について
- ・広域連合長選挙について

鳥取県中部地震への対応について

平成28年10月28日
広域防災局

I 地震の概要

- 発生日時 平成28年10月21日（金）14時07分
- ・震源地 鳥取県中部地方（北緯35.4度、東経133.9度）
 - ・震源の深さ 約11km（暫定値）
 - ・規模 マグニチュード6.6（推定値）、最大震度6弱
 - ・各地の震度（震度5強以上：鳥取県関係）
震度6弱 倉吉市、湯梨浜町、北栄町
震度5強 鳥取市、三朝町

II 被害状況

1 鳥取県における人的・物的被害

区分	人的被害(人)				建物被害(棟)		避難者数(人)	時点
	死者	重傷	軽傷	行方不明	全壊	半壊		
鳥取県	—	3	16	—	2	7	417	10/27 7:00

III 支援状況等

1 対応体制

【災害対策準備室の設置】

発災と同時に広域防災局長を準備室長とする災害対策準備室を設置し、被害情報の収集、支援の調整を開始。

[経緯]

- 10月21日（金）14:07 地震発生
14:07 災害対策準備室設置（室長：広域防災局長）
15:00 先遣隊3名出発（隊長：広域防災局広域企画課課長補佐）

2 支援の内容

(1) 人的支援

- ① 先遣隊派遣 3名（10/21）
- ② 医療チーム派遣 3名（1チーム、10/21）※ 鳥取県立厚生病院の機能確認
- ③ EARTH派遣 4名（10/24）のべ36名を予定（期間：10/24～10/28）
- ④ 家屋被害認定 14名（7チーム 期間：10/28～11/11）
第1陣 10月28日～11月1日 滋賀県2名、京都府2名、大阪府2名、兵庫県4名、
（※第2陣以降は調整中） 和歌山県4名
- ⑤ 人と防災未来センター 3名

- (2) 物的支援 ブルーシート：2,000枚（10/21、10/25に各1000枚発送）

3 その他関係機関等の支援（関西広域連合構成団体分）

(1) 徳島県（鳥取県との個別の相互応援協定に基づき支援）

- ① 人的支援 リエゾン (のべ実人数) 6人
 応急危険度判定要員 (のべ実人数) 統括：1名(10/24～10/26)
 建物：10名 宅地：14名
 家屋被害認定要員 (のべ実人数) 13名
 保健師 (のべ実人数) 6名
- ② 物資支援 ブルーシート 600枚 ブルーシート固定用PPテープ 965巻
 土嚢袋 5,000袋

(2) 消防・警察

平成28年10月27日現在

区分	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	徳島県	鳥取県	計
消防	—	—	—	6	—	—	3		9
警察	—	—	4	37	—	—	—		41

※消防の派遣は航空隊

関西広域連合における鳥取県への観光誘客について

平成28年10月28日
広域観光・文化・スポーツ振興局

去る10月21日に発生した「鳥取県中部地震」により、鳥取県中部のみならず、東部や西部地区においても宿泊キャンセルが相次ぐなど観光産業への大きな被害が生じていることを受け、鳥取県が実施する風評被害を払拭する取組に呼応し、関西広域連合においても下記の取組を行う。

記

1. 「鳥取 go! キャンペーン」(仮称)の実施

鳥取県への旅行を喚起するキャッチコピーとロゴマークを作成し、関西広域連合や各府県市、観光連盟等のホームページや広報誌等で幅広く広報する。

【具体内容】

- 府県市等ホームページにバナーを掲出し、鳥取県の観光ホームページへリンクを貼る。
- 府県市民向け広報誌等にロゴを掲載する。QRコード等掲載により鳥取県の観光ホームページへ誘導する。

2. 「鳥取ふっこう割」の創設要望と支援

鳥取県が国に対して要望している復興支援のための割引旅行プラン助成制度等の創設について、関西広域連合としても国に要望するとともに、実施支援を行う。

【具体内容】

- 現在、九州7県を対象に実施している「九州ふっこう割」(国土交通省助成事業)同様の制度を創設するよう、関西広域連合から国に強く要望する。

(案)

鳥取県中部地震 観光復興に関する要望

去る10月21日に鳥取県中部で発生した「鳥取県中部地震」により、県民の誇りである倉吉市の「白壁土蔵群」が被害を受けた中部域のみならず、県東部や西部など周辺地域の観光地でも影響が広がってきている。

鳥取県中部のホテル・旅館等では営業を再開した10月23日以降も予約のキャンセルが相次いでいるほか、ほぼ被害の無かった東部の鳥取砂丘や西部の水木しげるロードなどにおいても観光客の入り込み数が急減し、同様に予約のキャンセルも相次ぐなど、風評被害を含め県の観光産業等へ大きな被害が生じている。

このため、紅葉やカニ鍋などシーズンを前に、風評被害を解消するとともに、宿泊等観光産業への経営支援、観光地の復興への迅速な対策が必要となっている。

鳥取県においては「鳥取は安全である」ことを国内外に向けて情報発信しているが、鳥取県は関西が一体となり取り組む広域観光周遊ルートにおいて重要な観光拠点になっており、訪日外国人旅行者をはじめ関西全体の観光産業へのマイナス影響も考えられるところである。

関西広域連合としては、鳥取県観光の復興を図るため、国において次の事項について早急に万全の対策を講じられるよう強く要望する。

- 1 風評被害の解消に向けた正確な情報伝達
ほぼ被害がなかった地域においても風評被害でキャンセルが生じており、鳥取県は安全であることの情報提供に努めること。
- 2 観光誘致強化のための「鳥取ふっこう割」の創設
観光客回復に向けた対策として、現在、九州7県を対象に実施している「九州ふっこう割」と同様の「鳥取ふっこう割」を創設し、鳥取県観光復興キャンペーンを強力に支援すること。

平成28年10月28日

関西広域連合

連合長	兵庫県知事	井戸 敏三
副連合長	和歌山県知事	仁坂 吉伸
委員	滋賀県知事	三日月大造
委員	京都府知事	山田 啓二
委員	大阪府知事	松井 一郎
委員	奈良県知事	荒井 正吾
委員	鳥取県知事	平井 伸治
委員	徳島県知事	飯泉 嘉門
委員	京都市長	門川 大作
委員	大阪市長	吉村 洋文
委員	堺市長	竹山 修身
委員	神戸市長	久元 喜造

関西創生戦略（改訂版）の骨子案について

平成 28 年 10 月 28 日
本 部 事 務 局

策定の趣旨

改訂の趣旨

- 平成 28 年 4 月に策定した本戦略の「今後の方向性」に基づき、第 3 期広域計画の策定にあわせて地方創生に資する新たな取組について検討を行い、「第 2 部 総合戦略」において関西圏域の「地方創生」を図る観点から集中的・緊急的に実施する施策及び事業の追加、見直しを行う。

第 1 部 人口ビジョン

第 2 部 総合戦略

1 基本的な考え方

- (1) 国土の双眼構造を実現する関西
- (2) 人が環流し地域の魅力を高める関西

2 基本目標・基本的方向・具体的な施策

- 基本目標① 2020 年に関西の転出入の均衡を目指す
- 基本目標② 国の経済成長率を超える成長を目指す

基本的方向① 国土の双眼構造を先導する取組の推進

(具体的な施策)

- ① 政府関係機関の関西への移転を推進
- ② 関西での首都機能のバックアップ
- ③ 防災庁（仮称）の設置に向けた提案等
- ④ リニア中央新幹線及び北陸新幹線の大阪までの早期開業等
- ⑤ 関西の主要港湾の広域的な連携・関空のアクセス改善

基本的方向② 人が集う・人が育つ多自然地域を創造【新規】

(具体的な施策)

① 人材バンクを活用した都市と多自然地域との交流【新規(交付金申請)】

- ・ キーパーソンによるネットワークの構築・人材バンクの創設
- ・ ワークショップの開催及び人材の派遣による地域の活性化を支援
- ・ 情報交換会の開催

② 交流・移住促進支援情報の発信【新規(交付金申請)】

- ・ 都市・多自然地域交流、移住促進の総合窓口ポータルサイトの開設
- ・ 関西の多自然地域等の魅力 PR・移住促進等相談会の開催

《今後の展開に向けた参考事業》

- ・ 大学等に対し、地方での課題解決型フィールドワークの実施、空き校舎等のサテライト活用に向けた取組支援【興治議員】
- ・ 「生涯活躍のまち移住促進センター」と同様の機能を関西圏域でも実現できるよう窓口を設置【興治議員】
- ・ 類似した農林漁業体験・自然体験をまとめた「体験マップ」の作成【滋賀大学】
- ・ 各地域の良い農林漁業体験・自然体験の取組を共有【滋賀大学】

基本的方向③ 日本の元気を先導する関西経済を創造

〈イノベーション創出による双眼構造転換への寄与〉

(具体的な施策)

- ①関西のライフサイエンス産業のポテンシャル発信
- ②グリーン・イノベーション分野の振興
- ③医薬品医療機器総合機構（PMDA）関西支部の更なる機能拡充

〈スモールビジネスでローカル経済を先導〉

(具体的な施策)

- ①スモールビジネスモデル共有センター

〈関西ブランド発信による人・仕事の環流〉

(具体的な施策)

- ①海外トッププロモーション
- ②国内プロモーション

〈農林水産業を関西の産業分野の一翼を担う競争力ある産業として育成・振興〉

(具体的な施策)

- ①地産地消運動の推進による域内消費拡大
- ②食文化の発信・農林水産物の販路拡大
- ③6次産業化や農商工連携の推進などによる競争力の強化【新規】
(・府県市の異業種交流会等の開催計画を広域連合が広報協力)
- ④農林水産業を担う人材の育成・確保
- ⑤都市との交流による農山漁村の活性化と多面的機能の保全【新規(交付金申請)】
(・都市農村交流サイトの開設)

〈人・企業の環流に向けた産学官連携によるイノベーションの創出〉

(具体的な施策)

- ①関西健康・医療創生会議によるイノベーション創出・推進の検討

基本的方向④ 「アジアの文化観光首都」の創造

〈訪日外国人旅行者数1,800万人を目指して〉

(具体的な施策)

①地域の魅力向上と交流人口増加事業【新規(交付金申請)】

- ・宿泊客の分散化を図るための宿泊情報ネットワークの構築
- ・統一交通パス等を用いた公共交通での移動の容易性の向上
- ・高速道路の割引パスなどによる多様な移動手段の活用
- ・地域の魅力を発信するための無料Wi-Fi拠点の拡大

②地域の魅力を伝える人材育成事業【新規(交付金申請)】

- ・通訳案内士等の人材育成
- ・ガイドの人材情報をDB化し、国内外の旅行業者等へ情報提供(人材バンク事業)

- ③広域観光周遊ルート「美の伝説」等誘客促進事業の推進
- ④海外観光プロモーションの推進
- ⑤関西国際観光推進本部の広域連携DMOとしての機能、体制の拡充
- ⑥ジオパーク活動の推進
- ⑦無料Wi-Fi環境整備の推進

〈関西文化の魅力発信〉

(具体的な施策)

- ①東京オリンピック・パラリンピック等の開催に向けた関西文化の魅力発信

〔※ 平成29年度(当初) 予算要求において、文化庁の関西移転決定に伴う新規事業「はなやか 関西・歴史文化フォーラム事業」の予算を要求。〕

〈関西ワールドマスタースゲームズ 2021 開催決定を契機とした広域スポーツの振興〉

(具体的な施策)

- ①「生涯スポーツ先進地域関西」の実現【新規】
(・「関西シニアマスタース大会(仮称)」の開催支援)
- ②「スポーツの聖地関西」の実現【新規】
(・「インターカレッジコンペティション」の開催)
- ③「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現【新規】
(・関西のスポーツイベント・観光情報等の情報発信)

基本的方向⑤ 防災・医療の充実による「安全・安心圏域」の創造

〈「防災首都」の実現〉

(具体的な施策)

- ①防災庁(仮称)の設置に向けた提案等

〈「医療首都関西」を目指した取組強化〉

(具体的な施策)

- ①ドクターヘリによる広域救急医療体制の充実
- ②災害医療体制の強化
- ③関西健康・医療創生会議によるイノベーションの創出・推進の検討

基本的方向⑥ 「環境先進地域」の創造(持続可能な社会の実現)

(具体的な施策)

- ①幼児期環境学習の推進
- ②地域特性を活かした交流型環境学習の推進
- ③関西地域カワウ広域管理計画の推進
- ④ニホンジカ等の広域的な鳥獣対策の推進

3 今後の方向性

《関西の人口の社会増の実現に資する施策の検討》

- ・女性の正規雇用の増加などの女性が活躍できる施策
- ・大学間連携などの高度人材育成・確保策 など

※ 上記以外に「水素社会の実現に向けた取組の推進」に関する記述について調整中

政府機関等の移転に係る取組について

平成 28 年 11 月 17 日
本 部 事 務 局

1 趣 旨

関西地域では、文化庁、消費者庁及び総務省統計局をはじめ、研修・研究機関について 6 機関の移転が決定された。これらの移転を実現することは、国土の双眼構造の構築、東京一極集中の是正に資することから、関西広域連合としても構成府県の取組を支援していくこととする。

2 取組内容

- (1) 各構成府県市における政府機関等の移転の進捗状況等についての情報共有
- (2) 各構成府県市による移転に係る取組への支援
- (3) 関西への移転効果が十分に発揮できるよう、関西地域ならではの施策展開の検討及び実現に関する検討

3 取組体制

(1) 「政府機関等対策委員会」の設置

政府機関等の地方移転、機能向上に係る構成府県の取組を支援するため、現行の「国出先機関対策委員会」に政府機関等対策の機能を付加し、委員会名を「政府機関等対策委員会」とする。

(2) 「政府機関等対策 P T」の設置

上記委員会の下に、P Tとして「政府機関等対策 P T」を新たに設置し、具体的な構成府県市への支援策等について検討する。

[構成メンバー]

○本部事務局

次長（計画・調整担当）[総括]、計画課長[チーム長]

○各構成府県市移転担当課長

○文化庁関係

広域文化振興局担当課長等(京都府、奈良県、京都市)

京都府文化庁移転準備室長、京都市京都創生担当局長

○消費者庁関係

徳島県生活安全課長、徳島県消費者行政推進課長

○総務省統計局関係

和歌山県企画総務課長

「第九」アジア初演100年へ カウントダウン始まる!

ベートーヴェン「第九」演奏会で
指揮する秋山和慶
(2016年11月30日アスティとくしま)
写真/大津道治

世界に広がれ!

とくしま“歓喜の歌”プロジェクト

1918年6月、徳島県鳴門市の板東俘虜収容所にいたドイツ人捕虜達との交流の中で、地元の人々への感謝の思いを込め、ベートーヴェン「第九」を演奏したことが、「第九」のアジア初演とされています。アジア初演の地、徳島で一緒に「第九」を歌いましょう。



同演奏会より



同演奏会リハーサル風景

県外合唱団員
募集

詳しくはウラ面をご覧ください。

開催日時 / 2017年2月12日[日] 午後開催

開催会場 / アスティとくしま多目的ホール 徳島市山城町東浜傍示1番地1

指揮 / 秋山和慶 管弦楽 / とくしま国民文化祭記念管弦楽団

●申込締切/2016年11月30日[水] ●募集人数/1,000名 ●参加費/3,000円

主催 / 徳島県 文化立県とくしま推進会議 公益財団法人徳島県文化振興財団

世界に広がれ! とくしま“歓喜の歌”プロジェクト

■指揮/秋山和慶



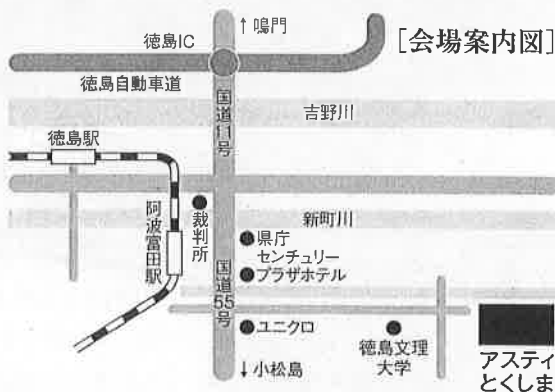
東京交響楽団を指揮してデビュー後、1964年から2004年までの40年間、同楽団の音楽監督・常任指揮者を務めた。またトロント交響楽団の副指揮者、アメリカ交響楽団音楽監督、バンクーバー交響楽団音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキュース交響楽団音楽監督を歴任。サンフランシスコ響、ロサンゼルス・フィル、フィラデルフィア管、ニューヨーク・フィル、ボストン響、シカゴ響、NDR北ドイツ放送響、スイス・ロマン管、チューリッヒ・トーンハレ管などに客演している。これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、毎日芸術賞、京都音楽賞大賞、モービル音楽賞他を受賞。01年紫綬褒章を、11年には旭日小綬章を受章。14年度文化功労者に選出。同年徳島県表彰特別功労賞を受賞。2015年渡邊暁雄音楽基金特別賞を受賞。現在、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団音楽監督/常任指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団アーティストック・ディレクター/プリンシパル・コンダクター。2014年指揮者生活50周年を迎えた我が国を代表する指揮者の一人である。徳島県では、08年おどる国文祭1周年記念「しあわせはふたたび」で指揮、10年「もっと身近にクラシック」で徳島交響楽団ジュニアオーケストラを指揮。11年「とくしま国民文化祭記念管弦楽団」音楽監督に就任し、12年には、「第27回国民文化祭・とくしま2012」の総合フェスティバル等で同楽団を指揮。14年徳島ヴォルティスJ1ホーム開幕戦記念演奏会で指揮。

■管弦楽/とくしま国民文化祭記念管弦楽団(通称:とくしま記念オーケストラ)

全国初となる2度目の国民文化祭開催を契機に、世界的に有名な指揮者である秋山和慶氏を音楽監督にお迎えし、徳島に共感を持つプロの音楽家が本県に集うオーケストラとして、2011年9月に設立。「第27回国民文化祭・とくしま2012」プレフェスティバルや総合フェスティバルでの演奏をはじめ、2012年から定期演奏会、2013年からクラシック入門コンサートを毎年開催。2014年には徳島ヴォルティスJ1ホーム開幕戦記念演奏会や第25回全国「みどりの愛護」のついでに演奏。県内各地での演奏活動、学校や音楽団体等への指導を通して、県民の皆様にも優れた一流の芸術を身近に感じていただくとともに、音楽文化の裾野を広げ、地域の活性化を図る「音楽文化が息づくまちづくり」を力強く牽引しています。

■演奏会概要

- 演奏曲目 ベートーヴェン / エグモント序曲
ベートーヴェン / 交響曲第9番ニ短調作品125「合唱付き」
- 指揮/秋山和慶
- 管弦楽/とくしま国民文化祭記念管弦楽団(通称:とくしま記念オーケストラ)
- 合唱/世界に広がれ! とくしま“歓喜の歌”合唱団
- 合唱指導/増井信貴 ●練習ピアニスト/和田良枝
- 日時/リハーサル 2017年2月11日(土)
ゲネプロ・本番 2017年2月12日(日)
- 会場/アスティとくしま(徳島県徳島市山城町東浜傍1番地1)



- JR徳島駅より、徳島バス(南部循環)「左回り」または「山城町」(ふれあい健康館)行き約10分「文理大学前」下車。徒歩約5分
- 会場の駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- 周辺店舗への迷惑駐車は絶対にお止めください。

■お問い合わせ

【事務局】徳島県県民環境部とくしま文化振興課文化創造室
〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地
TEL088-621-2553 FAX088-621-2819
受付時間 平日(月曜日～金曜日)8:30～18:15

■募集内容[県外合唱団員]

- 申込締切/2016年11月30日(水)
- 募集人数/1,000名
- 参加費/3,000円
- 参加の条件
 - ①小学生以上(小中学生は保護者同伴)
 - ②「第九」演奏会の経験者であること
 - ③リハーサル・ゲネプロ・本番に参加できること
- 応募方法/応募方法の詳細は、徳島県のHP内または右のQRコードからアクセスしてください。



この事業は宝じの助成金を
受けて実施しています。

徳島県

平成28年11月17日

ベートーヴェン「第九」演奏会
世界に広がれ！とくしま“歓喜の歌”プロジェクト

1 第九演奏会

開催日時 2017年2月12日(日)

開催会場 アスティとくしま 徳島県徳島市山城町

指揮 秋山和慶

管弦楽 とくしま国民文化祭記念管弦楽団

2 関西広域連合管内 前回(2016年1月30日)最終申込み

計	滋賀	京都	大阪	兵庫	和歌山	鳥取	奈良
395	3	45	166	121	52	6	2

3 関西広域連合管内 今回申込み状況(H28.11.14現在)

計	滋賀	京都	大阪	兵庫	和歌山	鳥取	奈良
383	0	42	139	137	42	4	19

* 申込締切 11月30日

